

肉用牛生産技術向上促進事業
社団法人全国肉用牛協会委託

世界に翔く宮崎牛

1995年11月号

発行所
宮崎県肉用牛協会
0985-24-2674
社団法人 宮崎県畜産会
No.12



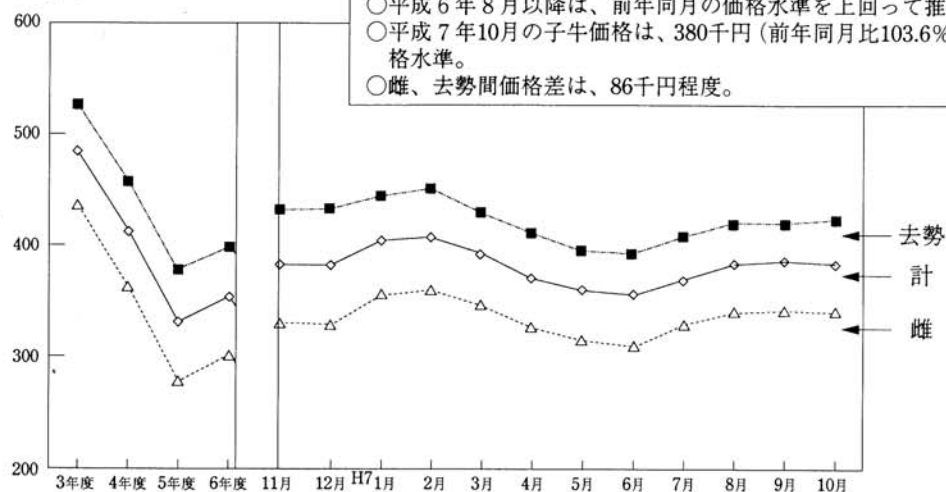
11月号目次

価格情勢	2	牛肉料理紹介	11
事業紹介	3	宮崎牛指定店紹介	11
トピックス	4	おたずねします	12
技術情報	6	今後の行事計画	12
現地情報	9	一服放談	13
肉用牛産肉能力検定情報	10	共進会風景	14
今月の飼育管理ポイント	10		

○ 価格情勢 ○

肉用子牛価格の推移 (宮崎県：和牛)

単位：千円



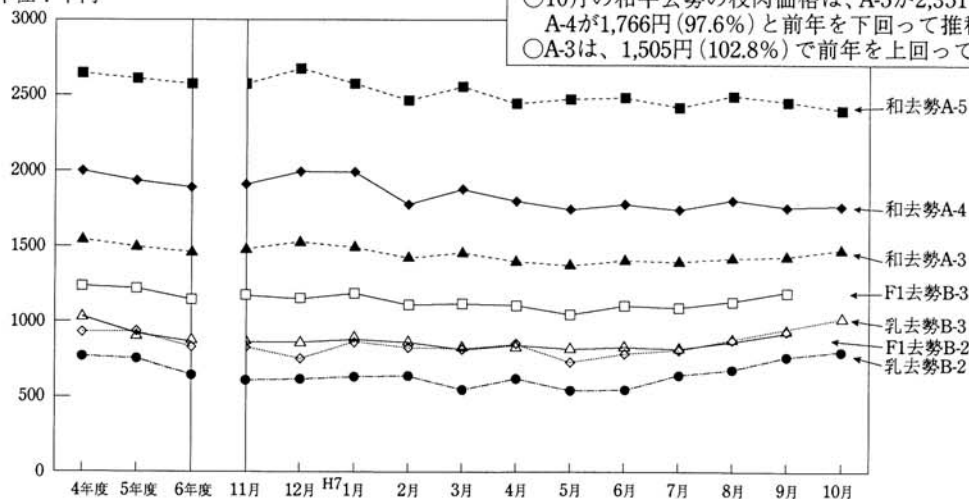
(単位：千円)

区 分	3年度	4年度	5年度	6年度	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
雌	436	362	277	299	329	327	355	359	346	326	314	303	327	338	339	334
去勢	527	458	377	398	432	433	444	451	430	411	395	392	409	418	417	420
計	485	413	330	352	382	381	404	407	392	370	357	349	369	380	382	380

注) 価格は、消費税込み価格で10月は速報値。

品種別規格別牛枝肉卸売価格の推移 (東京)

単位：千円



(単位：円)

区 分	4年度	5年度	6年度	11月	12月	H7.1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
和去勢A-5	2,643	2,612	2,576	2,574	2,674	2,574	2,465	2,544	2,467	2,476	2,487	2,374	2,453	2,408	2,351
和去勢A-4	2,024	1,937	1,899	1,911	1,977	1,911	1,785	1,875	1,799	1,754	1,779	1,719	1,800	1,763	1,766
和去勢A-3	1,547	1,498	1,460	1,483	1,526	1,492	1,418	1,454	1,402	1,373	1,412	1,373	1,458	1,458	1,505
F1去勢B-3	1,234	1,221	1,146	1,171	1,149	1,183	1,108	1,131	1,110	1,051	1,107	1,096	1,192	1,261	
F1去勢B-2	932	933	839	838	753	869	824	820	847	734	784	821	855	891	
乳去勢B-3	1,029	926	867	859	860	879	869	815	845	822	834	822	862	909	964
乳去勢B-2	772	756	645	610	617	634	638	548	625	547	549	557	576	665	710

※ 4年度のF1去勢牛は4年10月以降のものである。

※ 乳用去勢は4年9月までの交雑種を含む。 ※平成 7 年10月は速報値。



事業紹介



肉用子牛生産者補給金制度

平成 7 年度保証基準価格及び合理化目標価格

区 分	黒毛和種	褐毛和種	その他の肉専用種	乳 用 種
保 証 基 準 価 格	304,000円	280,000円	204,000円	157,000円
合 理 化 目 標 価 格	267,000円	246,000円	153,000円	114,000円

平均売買価格

区 分	黒毛和種	褐毛和種	その他の肉専用種	乳 用 種
5 年 度	第 1 四 半 期	311,400円	193,100円	99,300円
	第 2 四 半 期	313,000円	211,300円	132,800円
	第 3 四 半 期	319,700円	220,300円	92,800円
	第 4 四 半 期	319,900円	213,400円	89,600円
6 年 度	第 1 四 半 期	288,100円	223,100円	116,800円
	第 2 四 半 期	303,000円	236,000円	128,500円
	第 3 四 半 期	347,800円	259,500円	95,000円
	第 4 四 半 期	357,100円	257,600円	108,100円
7 年 度	第 1 四 半 期	328,300円	258,300円	97,300円
	第 2 四 半 期	357,700円	284,100円	124,300円

生産者補給金交付額

(単位：頭、千円)

区 分	黒毛和種		褐毛和種		その他の肉専		乳用種		合 計	
	頭数	金 額	頭数	金 額	頭数	金 額	頭数	金 額	頭数	金 額
平 成 3 年 度					29	2,302	11,908	288,472	11,937	290,774
平 成 4 年 度					30	2,615	18,105	904,361	18,135	906,976
平 成 5 年 度			32	2,169			21,933	1,399,227	21,965	1,401,396
平 成 6 年 度	39,706	349,045	26	892			21,681	1,890,186	61,413	2,240,123
H 7 . 第 1 四 半 期	0	0	6	130	0	0	4,319	250,632	4,325	250,762
合 計	39,706	349,045	64	3,191	59	4,917	77,946	4,732,878	117,775	5,090,031

注) 平成 6 年度及び平成 7 年度は概算

子牛生産拡大奨励事業

事業の実施状況 (発動状況)

年 度	4 年 度				5 年 度				6 年 度				7 年 度	
	第 1	第 2	第 3	第 4	第 1	第 2	第 3	第 4	第 1	第 2	第 3	第 4	第 1	第 2
拡大奨励金	黒毛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
	褐毛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	その他	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
生産奨励金	黒毛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○
	褐毛	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	その他	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

本県の交付実績

年 度	交付頭数(頭)	交付金額(千円)
3 年 度	0	0
4 年 度	0	0
5 年 度	60,124	1,340,388
	(拡大 25,820 生産 34,304)	(722,936 617,452)
6 年 度	53,691	1,620,051
	(拡大 20,481 生産 33,210)	(730,743 889,308)
7 年 度	15,357	382
	(拡大 5,545 生産 9,812)	(166 216)

肉用牛肥育経営安定緊急対策事業

事業の実施状況 (発動状況)

年 度	3 年 度				4 年 度				5 年 度				6 年 度				7 年 度
	第 1	第 2	第 3	第 4	第 1	第 2	第 3	第 4	第 1	第 2	第 3	第 4	第 1	第 2	第 3	第 4	第 1
乳用種	緊急	○	○	○	○	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	①	①
	特別	○	○	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×
肉専用種	緊急	×	×	×	×	○	○	×	○	○	○	○	③	②	①	×	①

本県の交付実績

年 度	交付頭数(頭)	交付金額(千円)
2 年 度	7,388	59,026
3 年 度	16,557	307,600
4 年 度	29,289	502,910
5 年 度	33,227	573,290
6 年 度	26,571	436,995

※○内の数字は発動段階で肉専用種は①で1万円、②は2万円、③は3万円 (乳用種は肉専用種の半額)

トピックス

「肉用子牛生産者補給金制度」の運用改善

「肉専用種以外の品種」の平均売買価格の算出方式の変更

●「肉専用種以外の品種」の平均売買価格については、本年度から従来のホルスタイン種（雄）に加え、交雑種（雄）が新たに算定対象に追加されたところです。具体的には、指定市場におけるホルスタイン種（雄）及び交雑種（雄）の売買価格の平均により平均売買価格が算出されています。

●しかしながら、指定市場における交雑種の取引頭数割合が急激に増加（交雑種割合 7 年度第 2 四半期で 43%）し、補給金制度の個体登録における実態（同 25%）との差異が大幅に拡大してきました。

●この結果、指定市場における取引の実績を用いてそのまま平均する従来どおりの方式により算出した場合、個体登録の実態と著しく差異のある平均売買価格を算定する可能性が

あります。

●そこで、本年度第 2 四半期から、家畜市場における取引頭数割合が個体登録の実態と比べ著しい差異が生じた場合、ホルスタイン種と交雑種の個体登録の実態を適正に反映しうる方式により算出することができることとなりました。

（参考）平成 7 年度第 2 四半期における試算

	平均売買価格	生産者補給金
従来方式による場合	120千円	37千円
改定方式による場合	98千円	57千円

（注）従来方式は、指定市場における交雑種の取引頭数割合、改定方式は、個体登録における交雑種の取引割合に基づき算定。

平成 6 年の肉用牛の粗生産額 417 億円

●九州農政局宮崎統計情報事務所が平成 6 年の農業粗生産額をまとめました。

●農業粗生産額は 3,519 億円（前年比 4.4% 増）、畜産部門は 1,613 億円（前年比 5.6% 減）となりました。

●肉用牛は、価格がやや低下したものの、肉牛の出荷頭数の増加により 417 億円（前年比 0.6% 増）。

●乳用牛は、猛暑による搾乳量の減少、乳牛価格の低下により 130 億円（前年比 4.9% 減）。

●豚は、肉豚価格の低下、子豚販売頭数の減少により 399 億円（前年比 3.2% 減）。

●ブロイラーは、出荷量の減少、価格の低下により、463 億円（前年比 12.0% 減）。

●鶏卵は、出荷量の減少により、116 億円（前年比 3.3% 減）。

●市町村別の肉用牛粗生産額ベスト 5 は、都城市 56 億円、小林市 36 億円、えびの市 35 億円、高原町 21 億円、西都市 20 億円。

1 宮崎県の農業生産額（概算値）

（単位：億円、％）

区 分	粗生産額		対前年 増減率	構 成 比	
	平. 6	5		平. 6	5
農 業 粗 生 産 額	3,519	3,371	4.4	100.0	100.0
畜 産 計	1,613	1,709	△ 5.6	45.8	50.7
うち 肉 用 牛	417	415	0.6	11.9	12.3
うち 乳 用 牛	130	136	△ 4.9	3.7	4.0
うち 豚	399	413	△ 3.2	11.4	12.3
うち 鶏	663	740	△ 10.5	18.8	22.0
うち その他の畜産物	4	4	△ 9.8	0.1	0.1
耕 種 計	1,865	1,623	14.9	53.0	48.1
うち 米	549	338	62.2	15.6	10.0
うち 野 菜	739	790	△ 6.5	21.0	23.4
養 蚕	1	2	△ 38.1	0.0	0.1
加 工 農 産 物	40	38	4.8	1.1	1.1

2 個別農産物順位

（単位：億円、％）

順 位	平. 6		
	農 産 物 名	粗生産額	構成比
1	米	549	15.6
2	ブ ロ イ ラ ー	463	13.2
3	肉 用 牛	417	11.9
4	豚	399	11.4
5	き ゅ う り	187	5.3
6	葉 た ば こ	157	4.5
7	ピ ー マ ン	128	3.7
8	鶏 卵	116	3.3
9	生 乳	113	3.2
10	か ん し ょ	98	2.8



第47回 県畜産共進会が盛大に開催される

●10月6～7日に児湯郡新富町の児湯地域家畜市場において第47回県畜産共進会が開催されました。県内各地域から肉用種牛70頭、乳用種牛60頭、種馬20頭が出場しました。

●審査の結果、グランドチャンピオンには肉用種牛の部第3類（生後12～16カ月で同一種雄牛の産子3頭1組）に出品された「ふくひめ」（小林市谷之木秀幸氏）、「ひでこ」（同市鬼塚 稔氏）、「ふくえ」（同市河野哲慶氏）が選ばれました。また、高鍋農高から出品された「ひでこ3」が肉用種牛の部第1類で優等3席に輝き、出席者から大きな拍手を送られました。

●期間中、会場には「ふれあい広場」が設けられ、「宮崎牛」の試食や乳製品その他特産品の販売が行われるとともに、県内で生産供給されている堆肥の展示販売、肉用牛相談所の開設、畜産試験場で開発された新技術の紹介が行われました。ミニ牧場ではポニーの試乗が行われチビッコたちの人気を集め、生産者はもとより多くの消費者の方々が来場されました。

●肉用種牛の上位入賞者は以下の通りです。

第1部第1類（生後12～18カ月）

「いとふく」（高千穂町 原田文男氏）

第1部第2類（生後18～24カ月）

「ふくなは」（高千穂町 甲斐頼明氏）

県共肉牛枝肉の部でグランドチャンピオン牛 381万円（枝肉単価8,260円）で販売

● 第47回県畜産共進会の肉牛枝肉の部が10月24～26日にくみあい食肉高崎工場で開催されました。

● 県内から選ばれた100頭が出品され、グランドチャンピオンには「香代」（川南町岩崎勝也氏）が選ばれました。「香代」は、父牛「糸秀」、

母方祖父「隆美」、生後日令909日、枝肉重量461.3kg、BMS12、枝肉単価8,260円、販売価格381万円でした。

● 種雄牛別には、「隆桜」25頭、「糸弘2」21頭、「安平」17頭、「糸秀」14頭、その他23頭でした。

● 全体の平均は以下の通りです。

生後日令	出有体重	枝肉重量	ロース芯面積	BMS	肉 質 等 級				枝肉単価	販売額
					5	4	3	2		
892日	694.2kg	445.6kg	55.8cm ²	7.2	49%	34%	15%	2%	2,695円	1,200千円

糸秀号の顕彰像が完成

● 名牛「糸秀」号の顕彰像が児湯畜連に建立されました。総工費は1,500万円で市町村、関係団体、生産者、そして購買者等の補助金、負担金、寄付金で賄われました。

● 「糸秀」号は、今年の8月9日で15回目の誕生日を迎えましたが、その間、約224千本のストローを製造し、195千本を譲渡。子牛生産頭数は75千頭、登録頭数は14千頭を数えました。

● 「質と増体の児湯牛」を目指し作出された「糸秀」号は、各検定で抜群の成績を収め、本

格的に供用をはじめた昭和58年以降は、その能力を遺憾なく発揮し、平成2年度からの広域利用実施後は、県全体の和牛改良を大幅に促進することにより、子牛や肉牛の価格引上げをもたらしました。これらの功績をたたえ、後世にその名を伝えるため、関係者の総意により建立されたものです。

● 除幕式には、県をはじめ関係機関、生産者、購買者そして技術者等約600名が集い、完成を祝いました。式典後の懇親会では、宮崎牛一頭分の牛肉が振る舞われ、焼き肉に舌鼓を打ちながら和牛談義に花が咲いていました。

○ 技術情報 ○

群飼で発情を見つけるための新兵器

● 和牛繁殖経営の多頭飼育において運動場を設けることは、日光浴によりビタミンDが体内で合成され骨が丈夫になり、運動場を走り回ることによって産後、悪露の排出を促し、子宮の回

復も早まり大変有益です。それに加えて最も大きな利点は牛の乗駕（牛同士が乗りかかる）行動を観察できるので発情牛のチェックが容易になることです。

●この牛の発情徴候のひとつである「乗駕を許す」行動を確認する器具が数社から販売されています。下の写真がそれです。

●柔らかな合成樹脂の容器に 2 種類の薬液が入っていて、これが乗駕により圧迫されて混



写真1 腰部に貼る

じり合うと中の薬液が反応してピンク色になります。

●これを使えば、夜間の発情状況も判りますし、運動場が畜主の住居と離れている場合など特に有効です。



写真2 乗駕されるとピンク色になる

「一年一産」の確立と補給金制度登録100%をめざして！

《人工授精業務に「POT」(ポット)を導入》

●本県では、「肉用子牛生産者補給金制度」の円滑な業務運営や各種肉用牛情報の有効活用を図るため、全国に先駆けて、畜産関係団体の電算化を積極的に推進し、肉用牛に関する情報のネットワークを構築してきました。

●この肉用牛情報ネットワークは、農協の「繁殖雌牛管理システム」(農家単位の母牛、子牛、授精情報の管理)を柱として、畜産関係団体の電算機とオンラインで結ぶことにより構築されており、多様な情報の活用が図られています。

●平成6年度に、肉用牛情報ネットワークの一貫として、一部の地域の人工授精業務に、パソコンの携帯端末機である「POT」(ポット：ポータブルターミナルの略)を試験的に導入し、農協職員(人工授精師)が実際に利用してみたところ、次のようなメリットが実証されました。

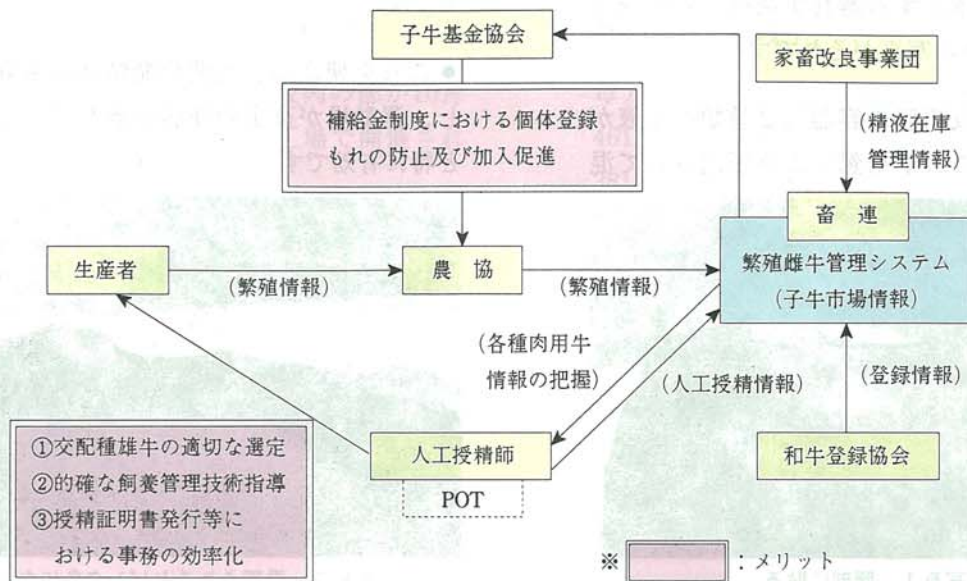
- ①授精情報を農家の庭先で迅速かつ正確に入力することができる。
- ②この情報をもとに、子牛の分娩予定日や

生産頭数を予測することができるため、「肉用子牛生産者補給金制度」における子牛の個体登録漏れを未然に防ぐことができる。

- ③農家の庭先において、飼養されている雌牛の「繁殖情報」や「血統情報」、産子の「セリ情報」等多数の情報を容易に把握することができるため、交配種雄牛の適切な選定や「1年1産」のための繁殖指導等が円滑に実施できる。
- ④農家の庭先での授精証明書や授精台帳の自動作成が可能となり、人工授精業務における事務的ミスの防止や事務の効率化が図られる。

●これらの成果をもとに、平成7年度は、個体識別番号である繁殖雌牛や種雄牛の登録番号をバーコード化するなどシステムの改善・強化を図るとともに、県内の人工授精師全員に「POT」を配備し、制度への加入促進並びに各種情報を高度に活用した肉用牛生産の推進を図ることとしています。

POTシステムのフローチャート



POTにより印字された授精証明書

授 精 証 明 書

入力番号 6 基金登録番号 103-3000500-010-0

台帳番号 123 繁殖回数-授精回数 03-02

母牛名 まゆみ 父牛名 陸美 母の父牛名 菊安

家畜登録 社団法人全国和牛登録協会

登録番号 黒H 898560

生年月日 平成 3年10月 6日

飼養者 宮崎市古高町5025-1

精液注入日 平成 7年 7月 5日

種 畜 系 秀 92-0001093

精液証明書番号 12569

上記の通り家畜人工授精用精液を雌牛に注入したことを証明する。

平成 7年 7月 5日

授精師 45-1004

奥野 松美

◎子牛が生まれたら一週間以内に農協に届けて下さい。



バーコードの採用



第 101 号 家畜人工授精用精液証明書 **凍結**

種畜証明書番号	平7 宮崎県1 第77号	種畜の等級	特級
名 前	中西 号		
家畜登録機関名及び登録番号	社団法人全国和牛登録協会 94子西諸黒654321		
種類及び品種	牛 黒毛和種		
精液採取年月日			
種畜飼育者の住所及び氏名又は名称	宮崎県児湯郡高鍋町大字持田5734 社団法人宮崎県家畜改良事業団		
獣医師(家畜人工授精師)の登録番号(免許番号)及び住所、氏名	宮崎市江南2丁目10-17 第2949号 長友 萬太郎		

精液採取年月日は注入したストローの年月日を授精師が記入して下さい。

母牛登録証明書(バーコード)



* 9 2 0 8 0 2 2 1 2 *

ふくみ

平成 3年 3月 2日

母の登録番号と交配種雄牛の登録番号が、バーコードでの入力になるので、入力ミスが大幅に減少する。

○ 現地情報 ○

経済連が(株)シジシージャパン (CGC) と牛肉産直契約を結ぶ

●(株)シジシージャパンは、量販店、百貨店の共同仕入機構の会社です。平成 7 年 9 月現在、加盟企業 261 社、総店舗数 3,110 店舗、グループ年商額約 3 兆円と国内最大手です。この CGC と今年 9 月に経済連は産直契約を結びました。

●契約内容の基本は、本県肉用牛を和牛販売戦略商材として、全面的に取扱い、全国量販

店、百貨店で販売することです。まず、今年度は拠点として 4 戸の肥育農家を選定し、農場と肉を PR することになりました。

●消費者は、顔の見える牛肉志向が強くなってきました。宮崎のロマン豊かな自然の中で育つ「宮崎牛」に期待がもたれます。

肉牛用育成飼料の銘柄を集約

経済連は、最近の飼料情勢の変化に対応し、また、将来に向けて生産者の皆さんが安心して利用いただけるように、更に、宮崎銘柄牛づくりの飼料の充実を目標に下記のように、銘柄を集約することにしました。どうか、御理解いただきますとともに、利用についての

問い合わせは、各 JA、経済連に遠慮なく御連絡下さい。

1. 実施時期 平成 7 年 10 月～12 月の間において、順次集約する。
2. 集約銘柄 (1)肉牛用「ひとりだち」
(2)肉牛用育成用
(3)子牛用「力」
3. 廃止銘柄 (1)肉牛育成フレーク
(2)グリーンスター
(3)育成 特号
(4)すこやかグリーン
(5)子牛用「希望」
(6)子牛用「夢」



都城市の四つ子の子牛164万円で販売される

●都城市丸谷町の和牛繁殖農家新田和郎さんのところで昨年 10 月 31 日に生まれた雄 3 頭、雌 1 頭の和牛の四つ子が 9 月の子牛市場に出荷されました。

●四つ子は生まれた当時の体重は、15kg 程度で普通の子牛の約半分。その後、新田さんの愛情豊かな飼養管理により、通常の子牛の月令に見合った 300kg 程度の体重になりました。

●四つ子の父親は「安平」号、母方祖父は「糸秀」号。子牛市場では、雄はそれぞれ 445 千円 (296kg)、456 千円 (294kg)、456 千円 (286kg)、(3 頭平均 452 千円、県平均 417 千円) で高崎町の肥育農家に、雌は 283 千円 (221kg、

県平均 339 千円) で愛知県豊橋市の肥育農家に販売され、四つ子の合計販売額は 1,640 千円になりました。

●生産者である新田さんは比較的高価格で売れたものの、手塩にかけて育てた子牛との別れを惜しんでいました。



「延岡市家畜排泄物処理センター」完成

●延岡市は、平成 5 年度から「団体営畜産経営環境整備事業」により、延岡地区有機肥料センターに併設して、延岡市家畜排泄物処理センターを整備していましたが、このほど完成しました。

●総事業費 5 億 5 千万円（うち国、県補助 2 億 5 千万円）により、約 4,300m²の敷地に鉄骨スレート建ての発酵施設と焼却施設を中心に、トラック 2 台、コンテナ 10 台、バキュームカー 1 台、ショベルローダー 1 台を備えています。

●処理方式としては、乳用牛・肉用牛・豚・

鶏の糞に、酪農・養豚経営体からの尿を加え、さらに発酵補助剤を混合して粉碎し、発酵処理を促進することにより、投入後 17 日間で堆肥が生産されることになっています。

●処理量は年間 15 千トン、堆肥生産量は年間 2,800 トンを予定しており、県内外の野菜・園芸・果樹農家に販売されます。

●既存の延岡地区有機肥料センターと合わせ、当施設が完成したことにより、地域の環境保全と農業の振興にさらに寄与できるものと期待されています。

〇〇〇〇〇〇〇〇〇肉用牛産肉能力検定情報〇〇〇〇〇〇〇〇〇

直接検定成績

平成 6 年第 6 回の直接検定終了時選抜が行われ、6 頭の受検牛のうち、下表の 3 頭が種雄

牛候補として選抜されました。これからさらに 4 ヶ月程育成をしてから、生後 16 ヶ月令時で再度選抜にかけられることになっています。

名 号	血 統		産 地	体 重	体 高	D・G	365日令 補正体重	体 型 得 点	備 考
	父	母の父							
茂 平 3	安 平	茂 金	畜 試	352.0kg	119.0cm	1.17kg	412.8kg	80.8	保留
秀 平 9	糸 秀	第20平茂	都城市	337.0	121.8	1.32	380.6	82.1	保留
第5隆盛	隆 美	第20平茂	串間市	430.0	125.4	1.41	473.7	81.6	保留

今月の飼養管理ポイント

牛コクシジウム症について —— 出血性下痢に注意を ——

●牛コクシジウム症は、どの年齢の牛（3～18カ月齢の若牛に比較的多発する）にも原虫の感染により赤痢症状（出血性下痢）を呈する病気です。

●原虫が腸管粘膜に寄生増殖し、やがて糞便中にオーシスト（孢子原虫）を排泄し、それが敷きワラや飼料などに付着し、他の牛に経口的に感染していきます。感染力が強く、一度発生すると、一畜舎全頭に蔓延することがあります。散乱した感染源のオーシストの根絶はなかなか容易でなく、厄介な病気です。

●症状は軽度の下痢からやがて粘液性の血便を排泄し、肛門周囲、尾根部は血液や汚物で汚れます。症状が増悪すると、発熱・食欲減退・貧血を呈し、努責を繰り返し、下痢の

（しぶり）状態になり、往々にして脱肛を起こすことがあります。また、幼牛では肺炎を併発することが多く、死亡する場合があります。

●予防と治療は、激しい水様性の血便を排泄する牛が発生したら本病を疑い、次のような処置を必ずとりましょう。

- ①直ちに患牛を隔離し、糞便の散乱を防ぐ
- ②早期に獣医師の診断治療を受ける（サルファ剤が有効）
- ③畜舎内（特に給餌・給水施設、床、通路など）の熱湯あるいはオルソ剤での消毒

※10月号で「今月の飼養管理ポイント」趾間腐爛の予防法の 1 つとして、「牛舎の出入口に消毒槽を置く」と紹介しましたが、その脚浴後の処理水は河川等に流さないよう注意してください。

○○○○○○○○牛肉料理紹介○○○○○○○○○

牛すね肉のみそおでん（4人分）

食 材 名	使 用 料	備 考
牛 す ね 肉	200g	3cm角にカット
大 根	10cm	
ご ぼ う	1/2本	
里 芋	4個	
ち く わ	2本	
コンブ（野菜）	1本	
み そ	80g	
砂 糖	50g	
薄 口 醬 油	少々	
水	材料がかぶる位	

（作り方）

1. すね肉を鍋に移し、水をひたひたに入れ、4時間位火にかける。
（圧力鍋があったら、40～50分くらいでよい）
2. 別鍋に大根・ごぼう・里芋・ちくわ・こんにゃくを入れ、5分通り煮て柔らかくなったから1のすね肉を足して、みそ・薄口醤油・砂糖の半分を入れる。
3. しばらく煮てから残りの味噌・醤油を追加し、味がしみ込むまで煮る。



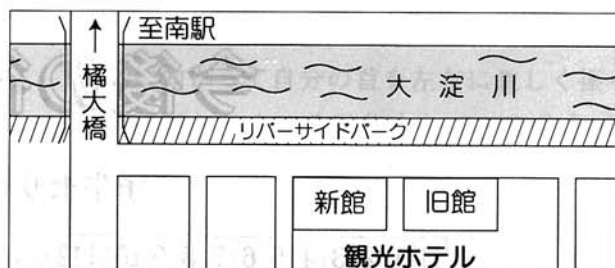
○○○○○○○○宮崎牛指定店紹介○○○○○○○○○

宮崎観光ホテル “コスモス”

住 所：宮崎市松山1丁目1-1

TEL：27-1212 32-5929（コスモス）

宮崎観光ホテルは本県を代表するホテルとして知られていますが、牛肉も本県の銘柄「宮崎牛」の取扱店です。なかでも、館内のレストラン“コスモス”は大淀川を眺めながらゴージャスな雰囲気の室で宮崎牛ステーキが食べられます。



“コスモス” 営業時間：18：00～21：00（宮崎牛コース）

場 所：新館2階

メニューの例

- ★ロゼコース（宮崎牛ヒレの網焼）
8,000円（税別）
- ★宮崎牛ステーキディナー（牛ヒレ）
10,000円（税別）
- ★コスモスコース（宮崎牛ヒレステーキ）
12,000円（税別）



黒毛和種成雌牛登録検査日程

日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
曜	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水
一 月	元旦		御用始め					東諸 国富	高岡・綾	新春和牛懇談会					成人の日			東白杵 北諸・北川・北方	延岡・門川・日向							西 須木				えびの市	西小林
日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
曜	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木		
二 月	西 小林	諸 高原	県 野尻							建国記念日	振替休日							都 山田・西岳	祝吉・沖水・志和池	高崎	梅北・安久・三股	高城・山之口				城 姫城・五十市・庄内					

一服放談

ケチな男 ーその2ー

(首を振って風を起した男)

扇風機や冷房施設の無かった頃は団扇（うちわ）による送風で涼を求めていたが、当時非常に夏バテの激しい男が居たそうで、その男、夏になると極端に衰弱し疲労の状態が続くため、友人達が心配してよくよく聞き正してみたら、一般の人なら蒸し暑い日や寝苦しい夜等は団扇を片手で振って自分の方へ風を起こし立てるのであるが、なんとこの男、片手に握った団扇をじーっと止めておき、その

団扇に向かって自分の首を左右に激しく振って風を起こし立てる動作をしていたそうで、人並み以上のエネルギーを消費していたのである。

ケチにもいろいろと考え方があろうのだが、その男の持論としては、団扇をみだりに動かすと団扇が風で擦り減って団扇の寿命が短くなるので非常にもったいなくて惜しいことではないか、とのケチ論であったとか。

(頓珍漢)

○ 共進会風景 ○

〈枝肉の部・本誌 6 ページ〉



● セリ風景（中央右・岩崎勝也氏）



● グランドチャンピオンに輝いた「香代」の枝肉

〈種畜の部・本誌 5 ページ〉



● 肉用種種牛の部グランドチャンピオン



● 優勝旗授与風景



● 会場での昼食風景



● ふれあい広場にて（チャレンジコーナー）



● 子供達に大人気のポニー乗馬



● 会場（児湯畜連）を彩ったコスモス